



2008年3月期中間決算説明会

ケンコーマヨネーズ株式会社

2007年11月



目次

- I .ケンコーマヨネーズについて
- II . 2007年9月中間期決算の概況
- III . 当期ハイライト及び2008年3月期の業績予想
- 【ご参考資料】：主な指標の推移
- お問い合わせ



I. ケンコーマヨネーズについて



会社概要



社名: ケンコーマヨネーズ株式会社 KENKO Mayonnaise Co., Ltd.

1958年3月

兵庫県神戸市灘区都通3丁目3番16号
(東京本社) 東京都世田谷区上北沢5丁目42番1号

代表者: 代表取締役社長: 炭井 孝志

調理加工食品、マヨネーズ・ドレッシング類、タマゴ加工品等の食品製造販売

12,911,000株

純資産: 9,594百万円

総資産: 31,557百万円

748名

(2007年9月末現在)

純資産、総資産、従業員数は連結の数値を用いた

事業の概要

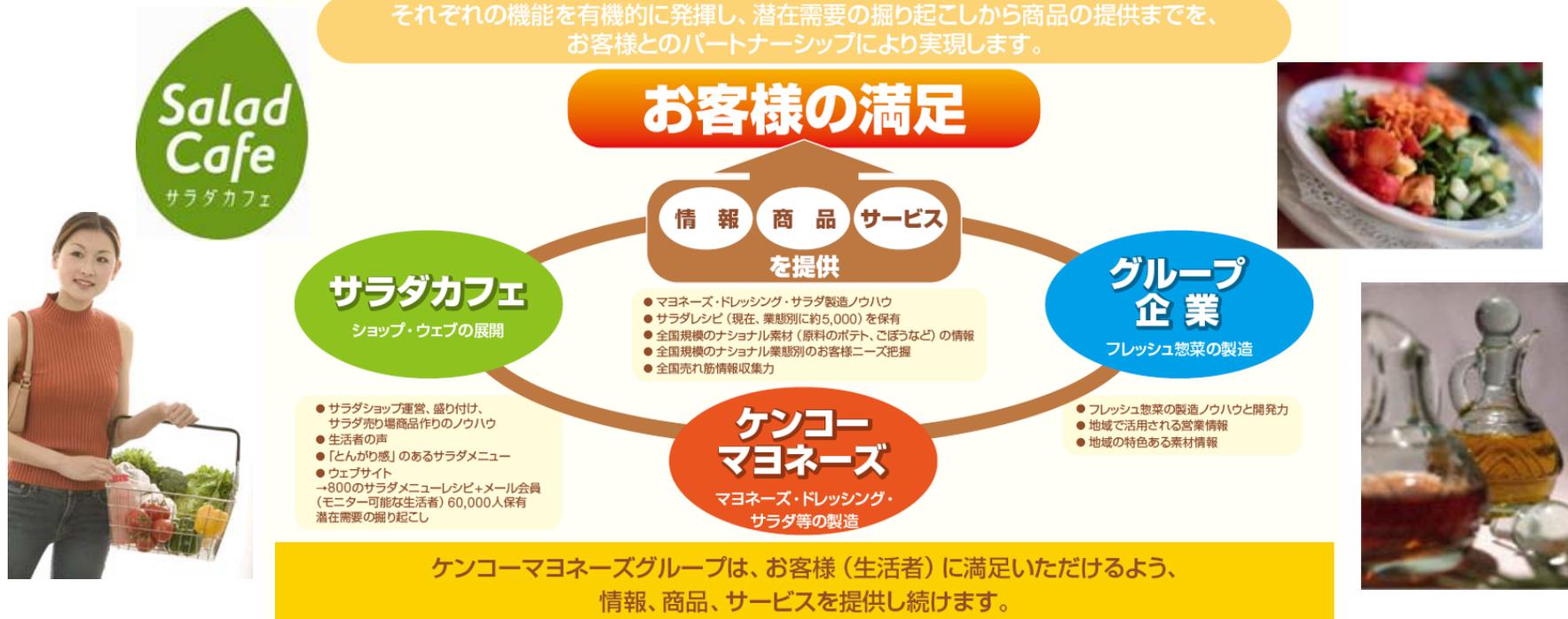


■ 事業概要：

- 調理加工食品、マヨネーズ・ドレッシング類、タマゴ加工品の製造・販売
- 健康への関心の高まりなどから増えるサラダへの需要を背景に、三位一体で「サラダNo.1企業」を目指す

ケンコーマヨネーズグループ三位一体でのお役立ち

それぞれの機能を有機的に発揮し、潜在需要の掘り起こしから商品の提供までを、お客様とのパートナーシップにより実現します。

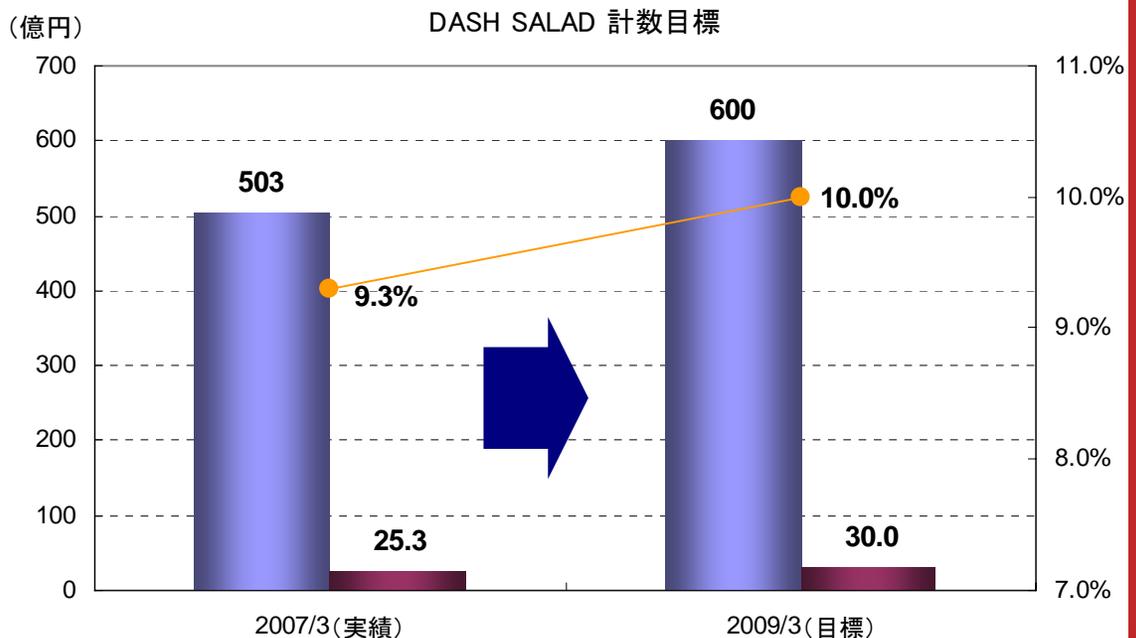


経営計画DASH SALAD概略



■ 中期経営計画「DASH SALAD」:

- 2006年3月期に終了した中期構造改革計画「ケンコー・リバイバル・プラン(KRP520)」の完了を受け、2006年4月にスタート
- 2009年3月期数値目標:
 - 連結売上高 600億円
 - 連結経常利益 30億円
 - ROA(総資産経常利益率) 10%





Ⅱ .2007年9月中間期決算の概況



損益計算書の概要



連結

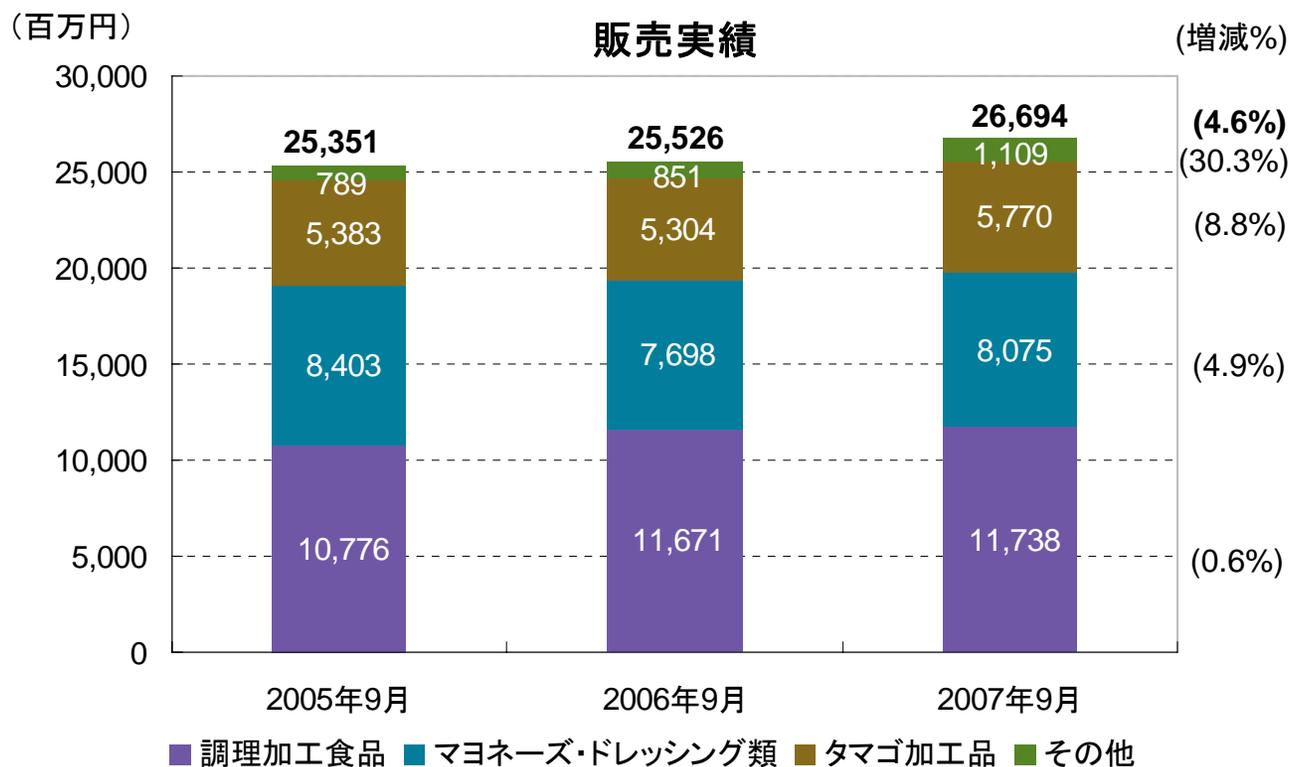
単位:百万円

	2006年9月 中間期 (実績)	2007年9月 中間期 (期初予想)	2007年9月 中間期 (実績)	期初予想比 (%)	前年同期比 (%)
売上高	25,526	27,300	26,694	▲2.2%	4.6%
営業利益	1,476	1,100	1,053	▲4.3%	▲28.6%
経常利益	1,423	1,050	997	▲5.1%	▲29.9%
当期純利益	914	470	474	0.9%	▲48.2%

中間期概況(連結)①

■ 売上高:

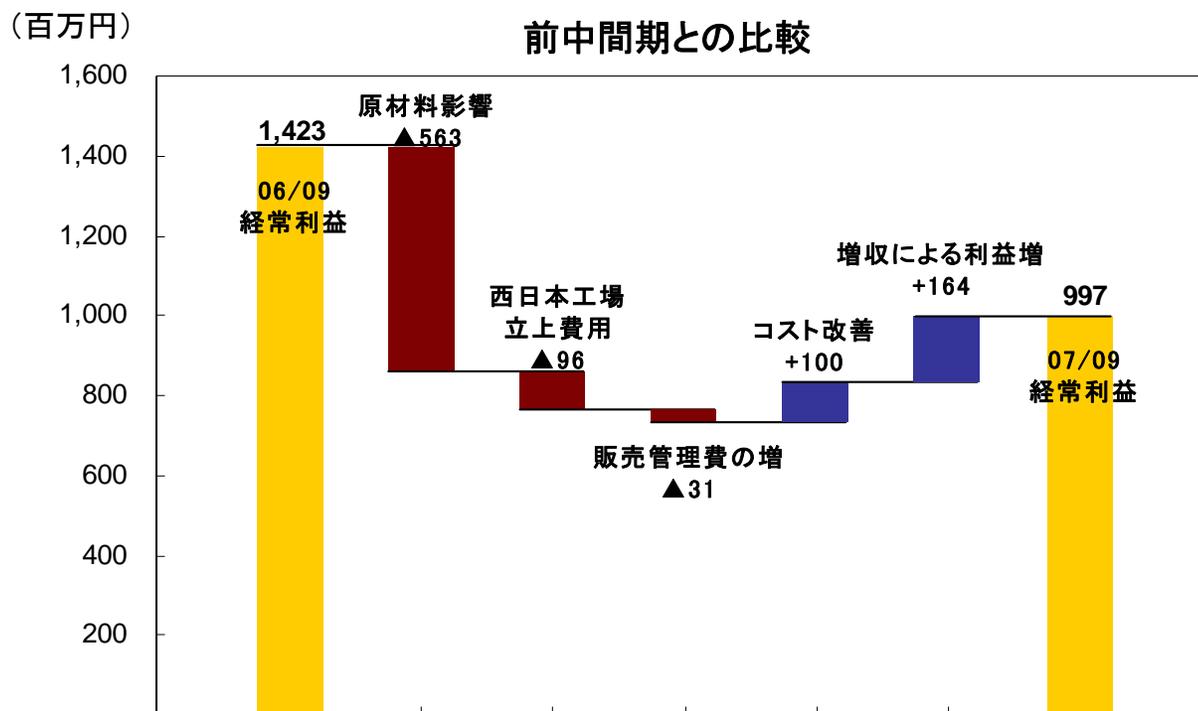
- 積極的な売上拡大策の実施
- 価格改定の実施



中間期概況(連結)②

■ 経常利益増減要因分析:

- 原材料影響
- コスト削減と増収を積極化
- 7月から価格改定を実施、下期は本格的に効果見込む



貸借対照表の概要(連結)



財政状態(連結)

単位:百万円

		2006年9月 中間期	2007年9月 中間期	増減	前年 同期比
資産の部	流動資産	15,200	17,248	2,048	13.5%
	固定資産	12,590	14,309	1,718	13.7%
	<資産の部合計>	27,790	31,557	3,767	13.6%
負債の部	うち有利子負債残高	8,287	8,323	35	0.4%
	<負債の部合計>	20,585	21,962	1,376	6.70%
純資産の部	うち少数株主持分	44	45	1	2.5%
	<純資産の部等合計>	7,204	9,594	2,390	33.2%
<負債・純資産の部等合計>		27,790	31,557	3,767	13.6%

【ご参考】

	2006年9月 中間期	2007年9月 中間期
自己資本比率(%)	25.8%	30.3%
NET有利子負債残高	5,451	3,801

キャッシュフローの概要(連結)



キャッシュフローの状況(連結)

単位:百万円

	2006年9月 中間期	2007年9月 中間期	増減	前年同期比(%)
営業活動によるCF	1,417	1,286	▲ 131	▲ 9.3%
投資活動によるCF	▲ 361	▲ 1,152	▲ 791	▲ 218.7%
財務活動によるCF	▲ 332	1,172	1,504	-
現金及び現金同等物	2,836	4,521	1,685	59.4%

【ご参考】

	2006年9月 中間期	2007年9月 中間期
インタレスト・カバレッジ ・レシオ(倍)*	20.9	18.2
債務償還年数(年)**	2.9	3.2

*インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍):営業CF/利払い

**債務償還年数(年):有利子負債/(当期中期営業CFを2倍したもの)

その他指標の推移



1株当り情報

	2006年9月 中間期	2007年3月 通期	2007年9月 中間期	前年同期比 増減	前年同期比 (%)
株価(期末)	1,010円	1,139円	738円	△272円	▲26.9%
1株あたり 純資産	637円80銭	718円00銭	741円09銭	103円29銭	16.2%
PBR (株価純資産倍率)	1.58倍	1.59倍	1.00倍	-	-



Ⅲ. 当期ハイライト及び2008年3月期 業績予想



当期ハイライト①西日本工場稼働

- 新工場「西日本工場」(京都府舞鶴市)が10月1日稼働開始
- 生産能力の増強、供給能力不足の解消
- 多品種少量生産・高度化するニーズへの備え

西日本工場概要:	
所在地	京都府舞鶴市倉谷大縄
敷地面積	59,840㎡
構造・延床面積	約25,000㎡(鉄骨造)
生産能力	年間約20,000トン



主な生産設備



当期ハイライト②第三者割当増資実施

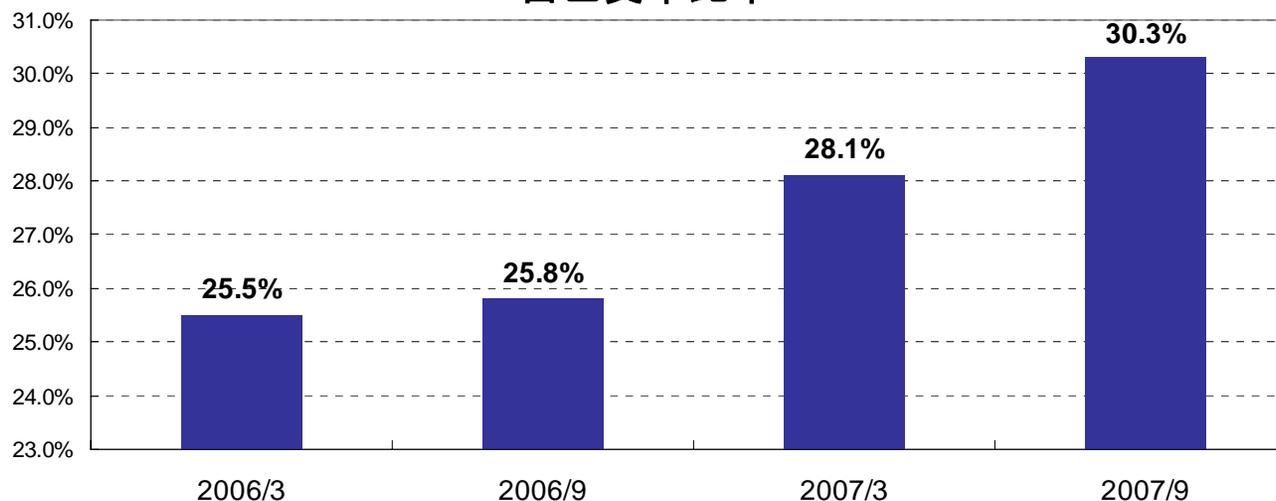
■ 実施の目的:

- 西日本工場建設資金への充当
- 今後の事業展開と経営環境の変化への機動的な対応
- 自己資本の拡充増強および財務体質の強化

■ 発行の概要

- 発行新株式数 : 普通株式 1,661,000株
- 発行価額の総額 : 1,300,563,000円

自己資本比率



当期ハイライト③Salad Cafe出店の加速

- 店舗を通じ、商品を直接消費者にお届け
- サイトを通じた積極的な情報発信及び情報の収集
- 収集した情報の活用(販売提案、ショップへの活用)



2008年3月期の業績予想



2008年3月期業績予想(連結)

単位:百万円

	2007年3月期 (実績)	2008年3月期 (期初予想)	2008年3月期 (予想)	期初予想比 (%)	前年同期比 (%)
売上高	50,317	55,000	55,000	-	9.3%
経常利益	2,534	2,550	2,100	▲17.6%	▲17.1%
当期純利益	1,714	1,350	1,130	▲16.2%	▲34.1%
配当	10円	10円	10円	-	-

※2007年3月期の当期純利益には、グループ再編の結果、法人税等の戻入を320百万計上しております。



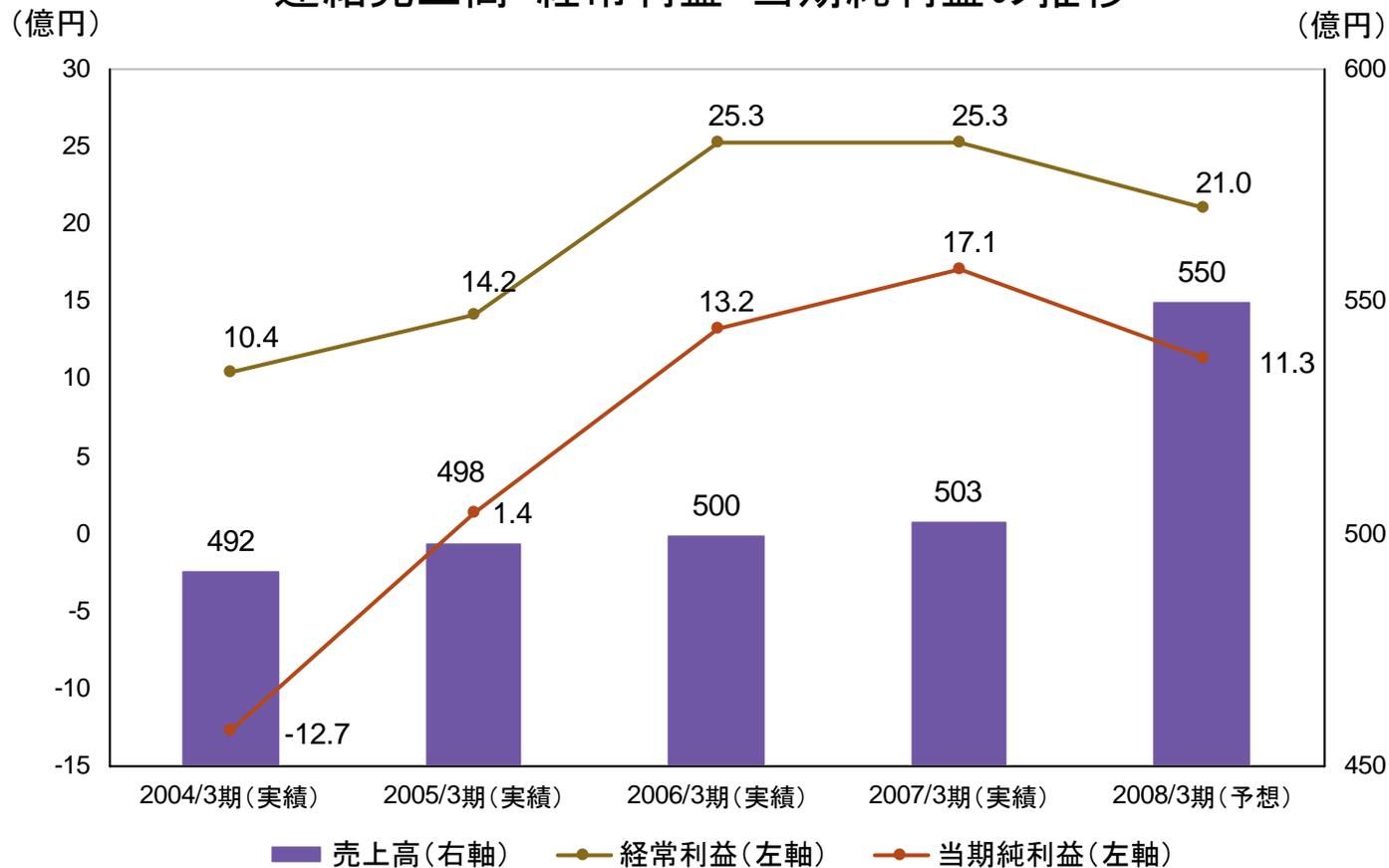
【ご参考資料】: 主な指標の推移



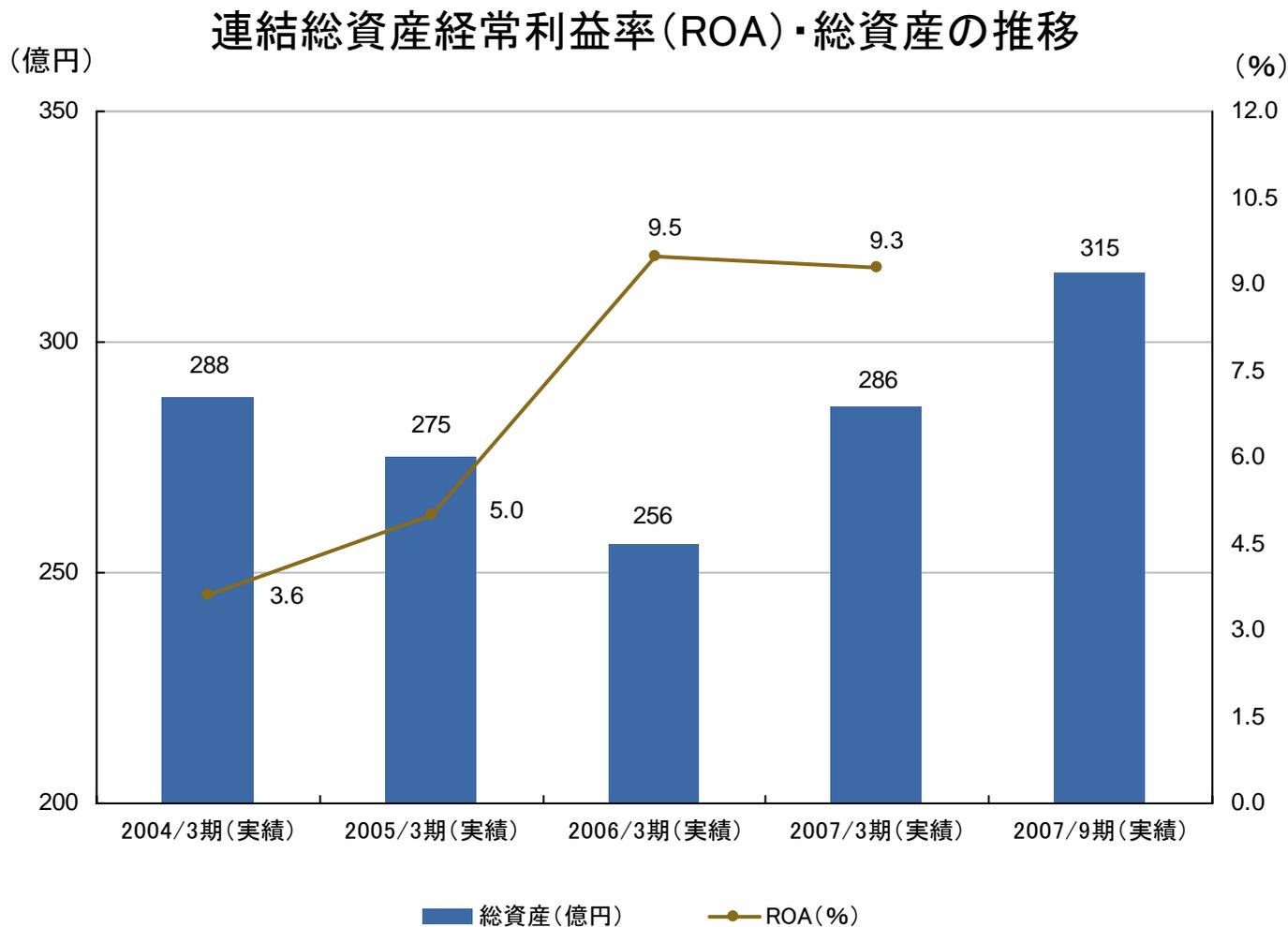
主な指標の推移①(売上高、経常利益、当期純利益推移)



連結売上高・経常利益・当期純利益の推移



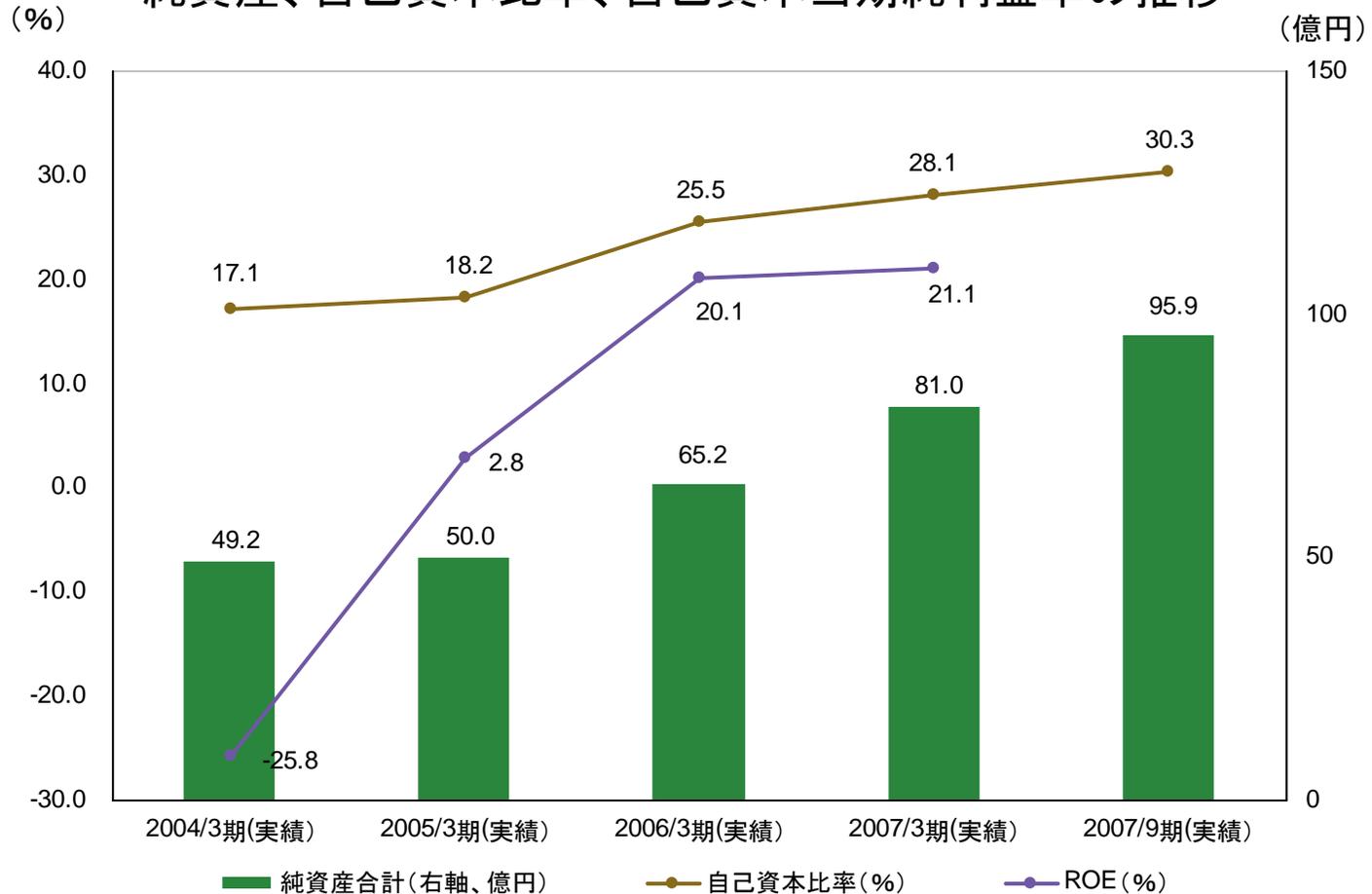
主な指標の推移② (ROA、総資産の推移)



主な指標の推移③(純資産、自己資本比率、ROEの推移)



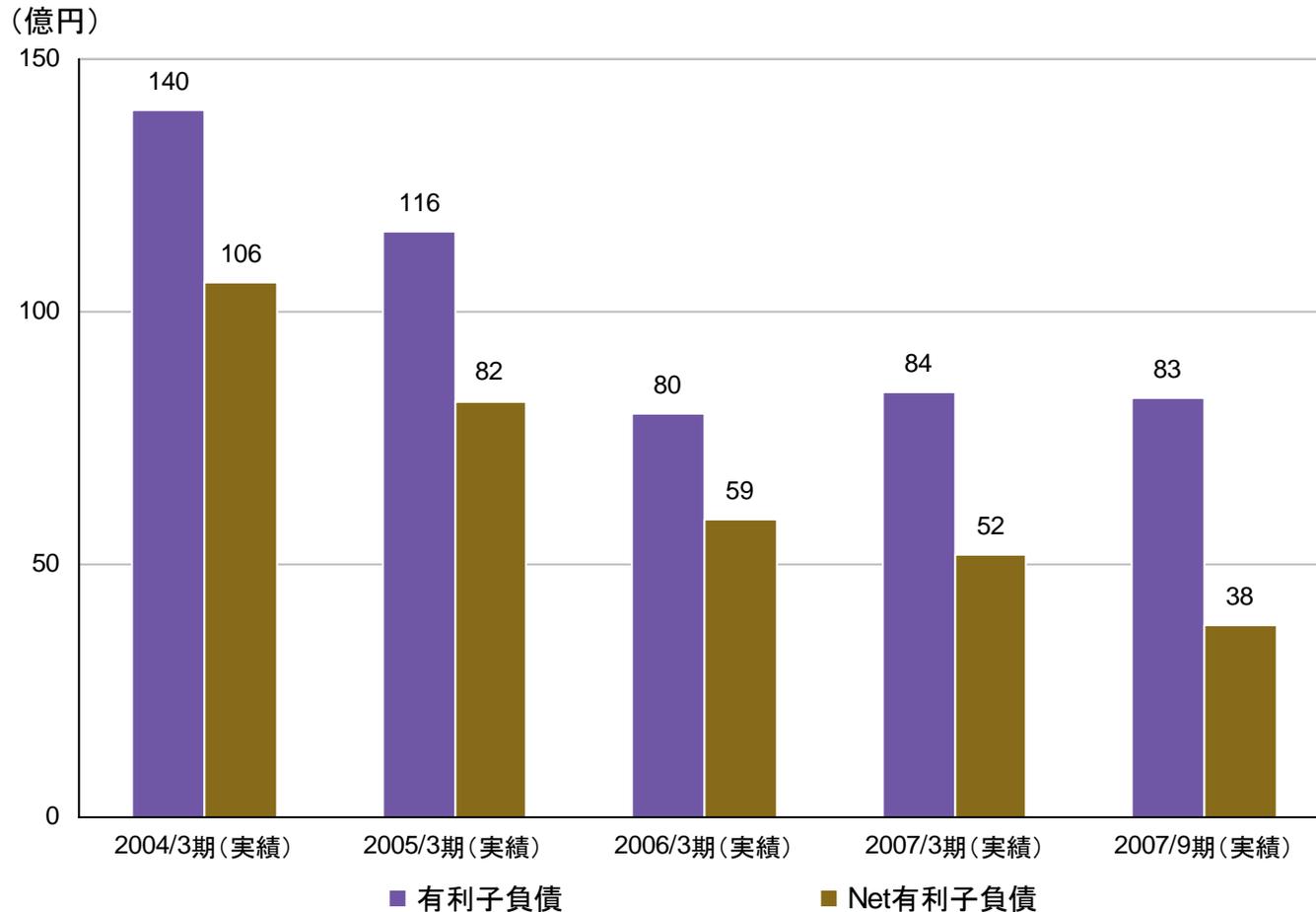
純資産、自己資本比率、自己資本当期純利益率の推移



主な指標の推移④(有利子負債、Net有利子負債、純資産)



有利子負債、Net有利子負債



お問い合わせ

■ IRお問い合わせ先

東京本社： 東京都世田谷区上北沢5丁目42番1号
担当者： 総務本部 IR部 部長 沼田 安功
E-mail： ir@kenkomayo.co.jp

■ 将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。